

修業生と雇用関係を結ぶ、企業にとってどのような意味が？ 補償あるいは補償なし？

https://www.lapprenti.com/html/entreprise/assurance_sté.asp

専門職の活動で修業生が被る不利益は修業生養成センターあるいは私的専門職補償でカバーされますか？

規定

修業生養成センターCFAは、修業学習契約のもとに、若い労働者に一般教育と同様に科学技術教育と実務養成を、修業学習教師(雇用者)を伴った企業における養成を提供しています。

CFAの所長は職場体験、プログラムならびに教育技術の資料による教育に加えて、修業学習教師の情報を提供します。

それが提供している養成と企業で確保されている養成との連携を約束します。

したがってCFAは行政的責任と提供される教育の教育技術を独占的に確保します。その監督下にある期間に修業生によって起こされた損害に責任のあるのは雇用者です。(市民法 1384-6)

保証人の回答

専門職責任保証契約では、通常、この責任と同様に企業で養成期間中に修業生に生じた損害についても補償します。

修業生は増額も懲戒もなく他の給与生活者と同じように補償されます。

私の修業生は企業の他の給与所得者と同じように自動的に補償されますか？

規定

修業生の立場はどのようなものですか？

修業学習契約に基づく修業生は、特別なタイプの労働契約の完全な肩書をもつものとは切り離した給与所得者です。契約の締結に先立つ前修業学習は学校時代に引き続いている。

しかしながらいくつかの特別な規定：抗夫にたいする夜間、日曜日、祭日の労働の禁止。いくつかの危険な労働は禁止されています。

修業生にたいしてどのような社会的保護ですか？

それは一般的の制度の他の給与生活者と同じように明らかになります。採用のときに雇用者によって登録されます。労働事故に関することは権利の法体制によって保護され、その保護は CFA で過ごした時間にまで拡大されます。

この 2 つの理由で修業生は、企業の他の給与生活者と同じように保証されます。しかしながら保証者に従って、これらの修業生にあらかじめ確約しておくか、しないかをはっきりする必要があります。

自動車: 私の修業生(熟練運転手あるいは若い運転手)は、私の企業の車を運転することが自動的に補償されますか、またどのような条件で？

保証人の回答

予めの申告なしに、熟練したあるいは若い運転手の修業生は、専門職活動の枠内で企業の車を運転することが通常認められています。契約が適用される条件は応募の申し込みを受けた条件とまったく厳密に同等です。

若い運転手である私の修業生が企業の車で事故を起こして責任があるときは、私の企業が罰せられますか？

保証人の回答

それは署名した契約のタイプによって異なります。

- Automobile 社の保険の場合、つぎの支払期日での契約の価格の改訂のおそれがなければ影響はありません。

- 個人の契約の場合、若い運転手による運転が認められているという条件のもとで、(最短 3 年以内で無事故割引/事故時の割増しの係数が 0.5)で帳消しされている場合を除いて事故割増しが適用されます。

私の修業生と移動している途中で、事故の責任は私にあります。私の修業生が障害を負ったときに彼は保証されますか？

規定

自動車市民責任の強制保険は、通行人も含めての第三者に引き起こされたあらゆる損害を補償します。修業生によってこうむった傷害は補償されます。

2018/05/01 更新

労働災害: 私の修業生は作業現場でけがをしましたが、保証されるでしょうか、それはどのような補償でしょうか？

規定

あなたの修業生は例外的に完全な給与生活者と考えられていて、CFAで働いているとき、企業で、あるいは自宅と修業学習の場所の間での事故の場合には補償されます。

雇用者の場合には、そのことについてあなたは知っているので労働事故を申告しなければなりません。

労働の休止の最初の28日間は、日当の補償金は日当給与の60%と等しいです。労働休止の29日目を含めると日当の補償金は増額されて、日当給与の80%になります。

労働事故による日当の補償金は、事故の日（事故当日の給与は全額あなたに支払われます）の翌日から支払いの遅れなく支給されて、回復した日あるいは（癒合などの）固定化の日までの労働の休止の全期間にわたって支払われます。

保証人の回答

支給される日当の補償金は、もしあなたの修業生が相補的生活保障契約でカバーされているなら全額支給されます。

健康:私の給与生活者のためにすでにグループ健康契約をしています。あるいはその一つに出資することを検討しています。私の修業生にこの契約の補償の恩恵をうけることができますか？

規定

企業の内部で義務づけられている団体契約を実施するときに、企業主は、修業生も含まれるのですが、すべての給与生活者と考えられている人に提案すべきです。

保証人の回答

給与生活者の料金の-25%までになる減額（企業の給与生活者の平均年齢に応じて変化する減額）は修業生に保証するために適用されます。